

2021年度第3四半期 決算ハイライト

2022年1月

株式会社 静岡銀行

第14次中期経営計画

COLORs ~多彩~

2020-2022

2021年度第3四半期決算の概要 ～単体損益

〔単体〕 (億円、%)	2021年度 第3四半期	前年同期比	
		増減額	増減率
業務粗利益	1,102	+31	+2.8
資金利益	927	+73	+8.4
役務取引等利益	112	△9	△7.2
特定取引利益	7	+0	+0.1
その他業務利益	57	△33	△36.7
(うち国債等債券関係損益)	(18)	(△52)	(△74.8)
経 費 (△)	673	+74	+12.3
実質業務純益	429	△43	△9.1
コア業務純益 (除く投信解約損益)	381	△32	△7.6
一般貸倒引当金繰入額 (△)	21	△10	△31.0
業務純益	408	△34	△7.5
臨時損益	28	+23	+493.9
うち不良債権処理額 (△)	16	△44	△73.5
うち株式等関係損益	32	△15	△31.9
経常利益	435	△11	△2.3
特別損益	59	+53	+868.1
うち関係会社株式売却益	60	+53	+727.1
税引前純利益	494	+42	+9.2
法人税等合計 (△)	136	+3	+2.3
当期純利益	358	+39	+12.1
与信関係費用 (△)	37	△54	△59.0

業務粗利益 (5期連続増益)

役務取引等利益やその他業務利益が減少した一方で、資金利益が増加し、31億円増加

進捗率 75.0%

業務純益 (5期振り減益)

次世代システム稼動に伴う経費の増加により
△34億円減少

進捗率 75.2%

経常利益 (2期振り減益)

業務純益が減少した一方で、臨時損益は増加し、
△11億円減少

進捗率 83.7%

当期純利益 (2期連続増益)

経常利益が減少した一方で、関係会社株式売却益
の増加による特別損益の増加により、39億円増加

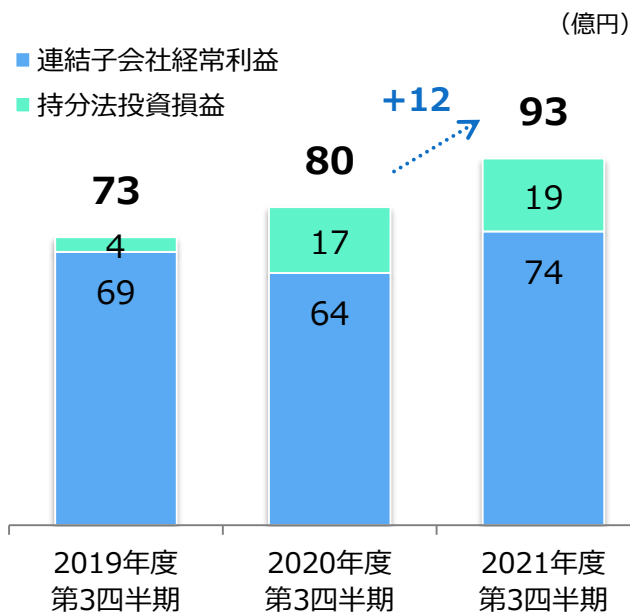
進捗率 89.5%

2021年度第3四半期の概要 ～連結損益

連結経常利益は501億円（前年同期比△7億円）、連結子会社の経常利益は74億円（同+10億円）

〔連結〕 (億円)	2021年度 第3四半期	前年同期比	主な増減理由
連結経常利益	501	△7	2期振り減益 連結子会社の経常利益や持分法投資損益が増加したが、単体経常利益が減少 進捗率 80.7%
親会社株主に帰属する当期純利益	398	+38	2期連続増益 連結経常利益が減少した一方で、関係会社株式売却益の増加による特別損益の増加により増加 進捗率 87.3%

【連結子会社経常利益・持分法投資損益】



連結子会社（13社）

静銀経営コンサルティング	静銀ティーエム証券
静銀リース	欧州静岡銀行
静銀ITソリューション	静銀総合サービス
静銀信用保証	静銀モーゲージサービス
静銀ディーシーカード	静銀ビジネスクリエイト
静岡キャピタル	Shizuoka Liquidity Reserve Limited
しずぎんハートフル	

持分法適用関連会社（3社）

静銀セゾンカード	マネックスグループ	コモンズ投信
----------	-----------	--------

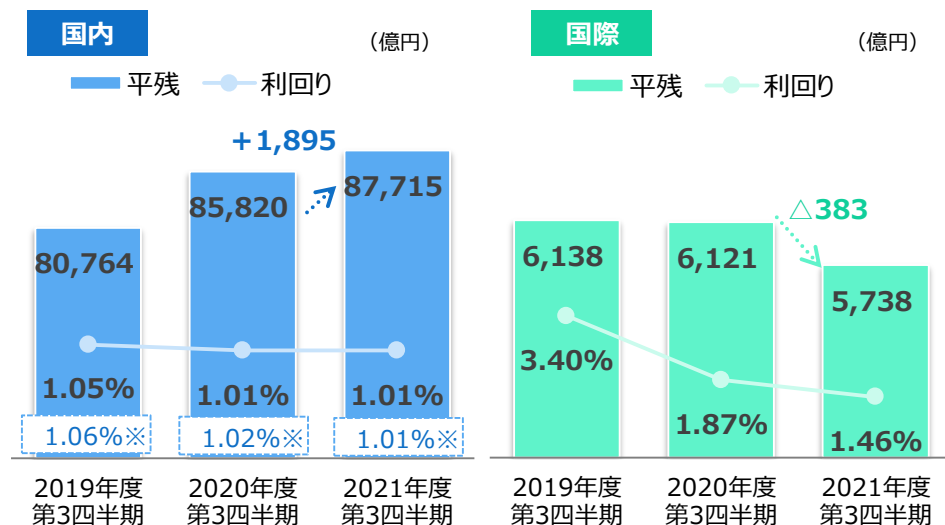
資金利益

資金利益は、国内業務部門、国際業務部門ともに増加し、前年同期比+73億円

資金利益の内訳

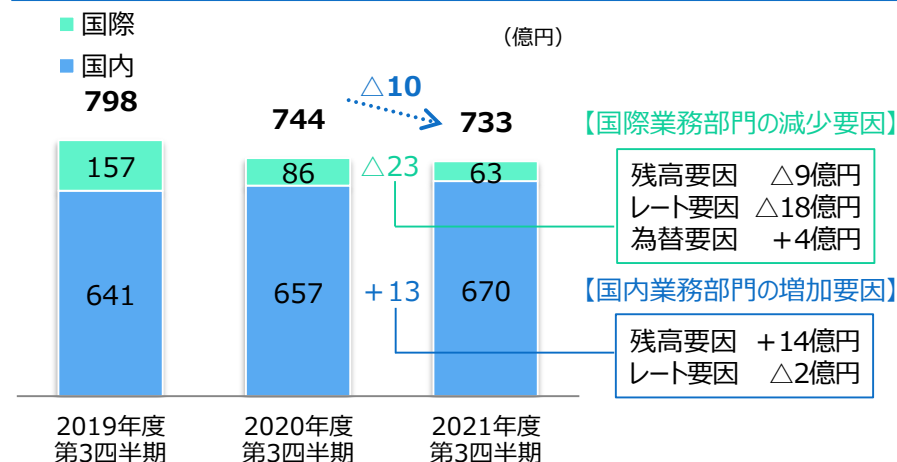
(億円)	2019年度 第3四半期	2020年度 第3四半期	2021年度 第3四半期	前年 同期比
資金利益	827	855	927	+73
国内業務部門	755	771	836	+65
貸出金利息	641	657	670	+13
有価証券利息配当金	122	116	157	+41
うち債券	12	15	14	△0
うち投信	25	2	30	+28
資金調達費用(△)	15	10	9	△1
うち預金等利息(△)	14	10	9	△1
その他	7	8	18	+9
国際業務部門	72	83	91	+8
貸出金利息	157	86	63	△23
有価証券利息配当金	93	58	63	+5
うち債券	89	45	35	△11
うち投信	4	9	20	+11
資金調達費用(△)	218	66	37	△29
うち預金等利息(△)	95	19	8	△11
その他	40	5	2	△3

貸出金残高（平残）・利回り推移



※中央政府向け貸出金除き

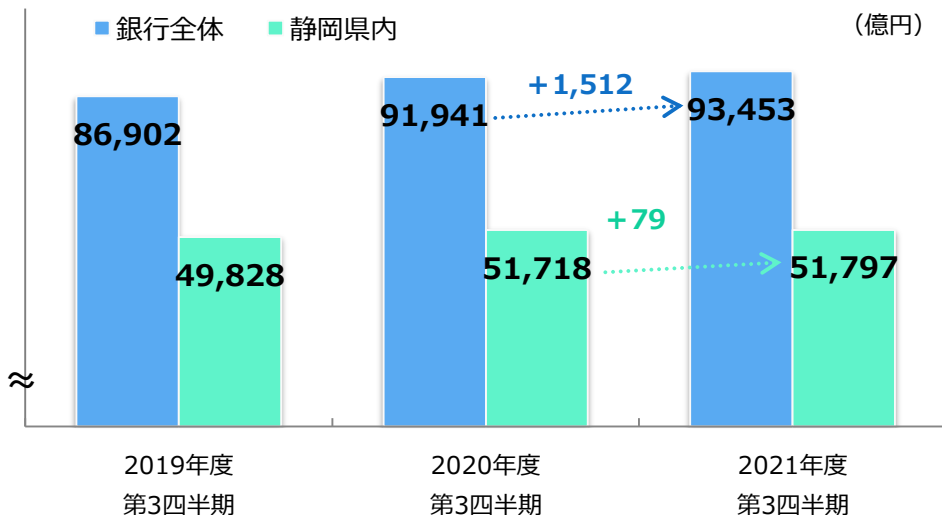
貸出金利息の推移



貸出金

貸出金残高（平残）は中小企業向け、個人向けがバランスよく増加したが、中央政府向けおよび外貨建てが減少したことにより、前年同期比＋1,512億円、年率＋1.6%

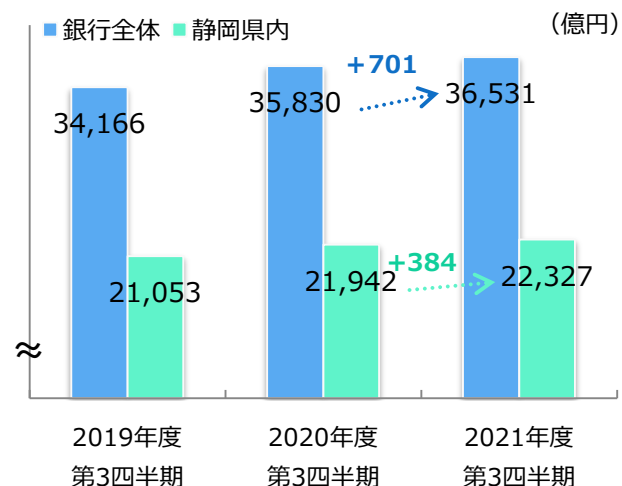
貸出金残高（平残）の推移



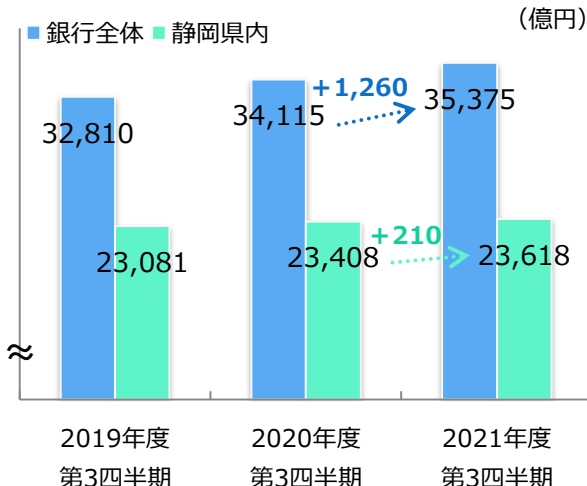
	平残	前年同期比増加額	年率
総貸出金	9兆3,453億円	+1,512億円	+1.6%
中小企業向け貸出金	3兆6,531億円	+701億円	+1.9%
個人向け貸出金	3兆5,375億円	+1,260億円	+3.6%
大・中堅企業向け貸出金	1兆8,266億円	+177億円	+0.9%
中央政府向け貸出金	－	△336億円	－
外貨建貸出金	5,327億円	△416億円	△7.2%

残高要因 △762億円
為替要因 +345億円

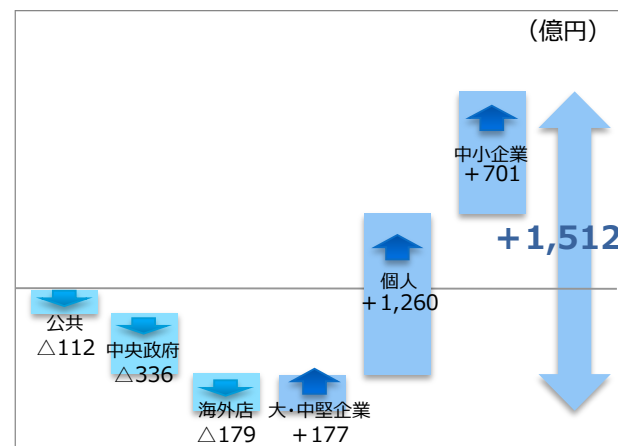
うち中小企業向け貸出金残高(平残)の推移



うち個人向け貸出金残高(平残)の推移



貸出金残高(平残)増減額(前年同期比)内訳



新型コロナウイルスへの対応

資金繰り支援を中心にお客さまをサポートし、2021年12月末時点で累計5,999億円のコロナ融資を実行
資金繰り支援に加え、経営改善支援と事業再構築支援にも注力していく

コロナ融資の状況

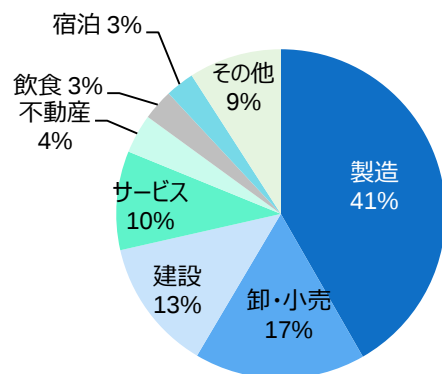
【実行額の累計】

2021年12月末迄		
新規貸出 ①	19,196件	5,422億円
プロパー	582件	2,270億円
保証協会	18,614件	3,152億円
当座貸越等 限度内実行 ②	291件	577億円
合 計 (①+②)	19,487件	5,999億円
(参考) 資本性ローン	10件	31億円

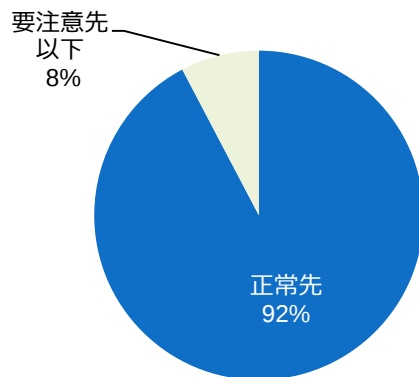
【業種・格付別の融資割合】

※2021年12月末残高ベース

業種別 (全体)



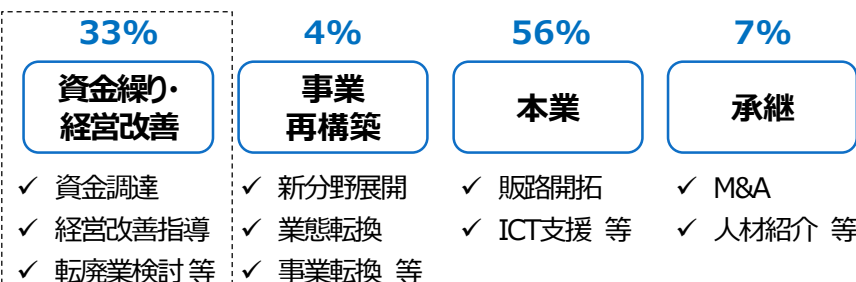
格付別 (プロパー)



お客さまへの支援状況

- コロナ融資の実行先のうち、支援が必要な取引先（約9,300先）を以下の4つの観点から、きめ細かにサポート

支援先に占める割合



企業サポート部の人員を増員し、経営改善・事業再生（転廃業を含む）の取り組みを強化

資金繰り・経営改善支援先（約3,000先）

企業サポート部関与先（約700先）

ハンズオン支援先（約190先）

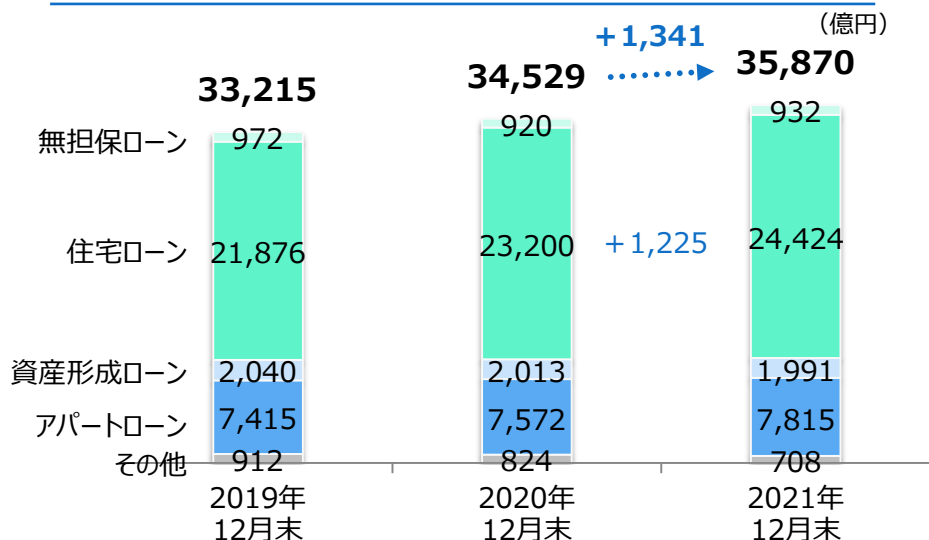
- 資金繰り・経営改善支援先約3,000先のうち、約700先を対象に集中的に支援。
- そのうち特にハンズオン支援が必要な取引先約190先を選定し、取引先毎の対応方針（貸出条件変更、経営改善計画策定、外部人材投入、転廃業）を定めて課題解決を支援

消費者ローン

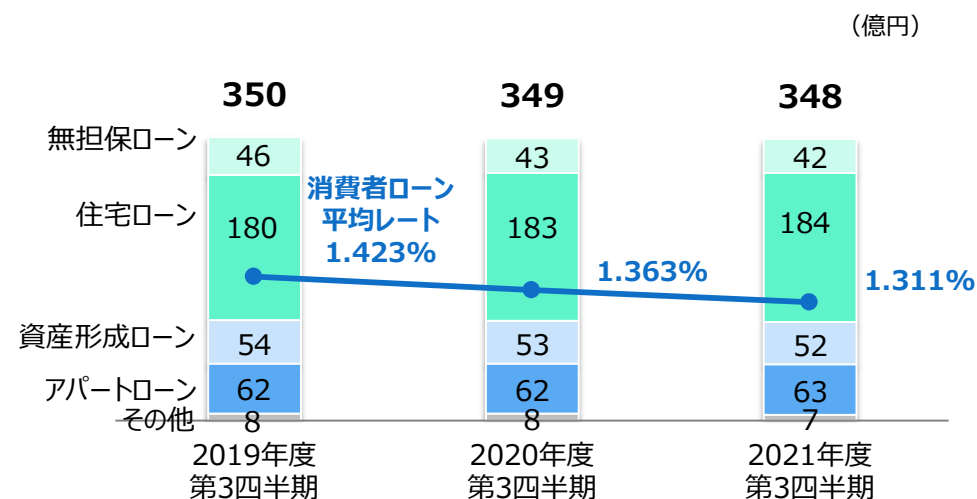
消費者ローン未残は、住宅ローンを中心に増加基調を維持し、前年同期比+1,341億円

アパートローン（法人含む）残高は前年同期比+473億円、資産形成ローン残高は前年同期比△22億円

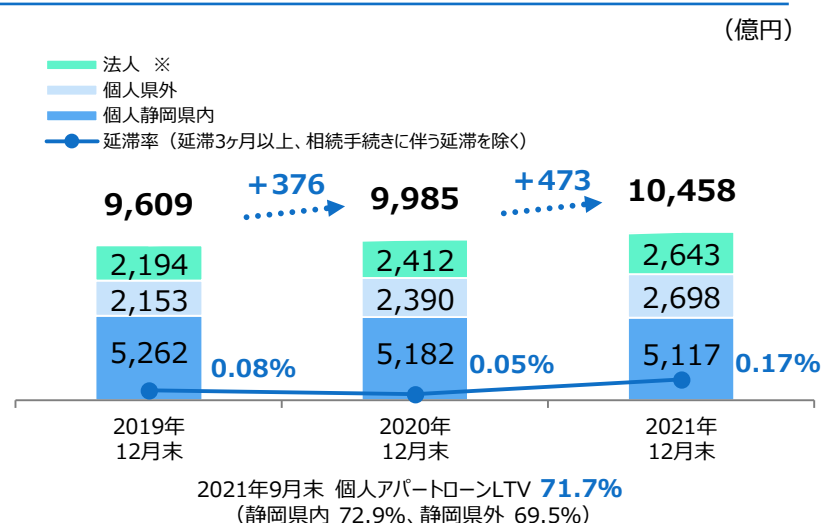
消費者ローン未残推移



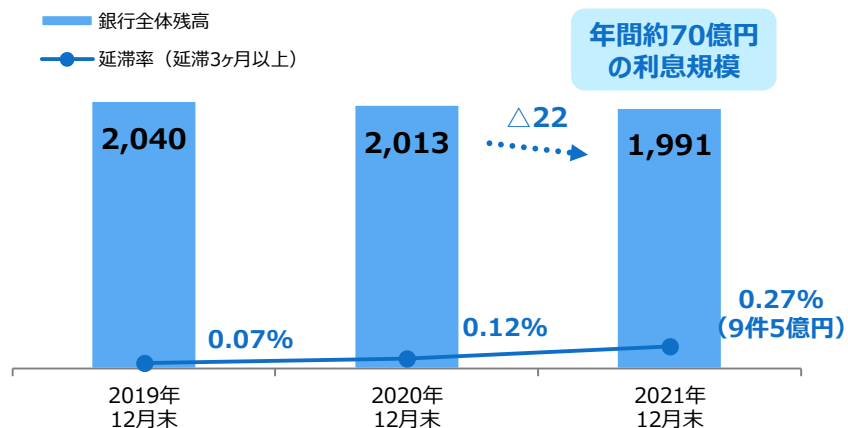
消費者ローン利息額およびレートの推移



アパートローン未残・延滞率の推移



資産形成ローン未残・延滞率の推移

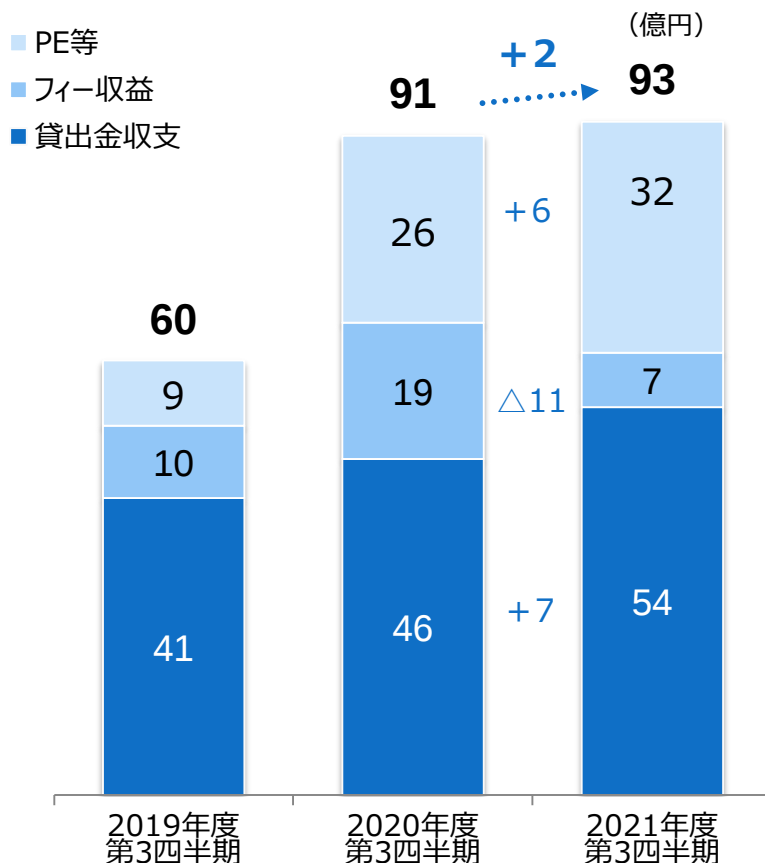


ストラクチャードファイナンス

ストラクチャードファイナンス収入は前年同期比 + 2億円

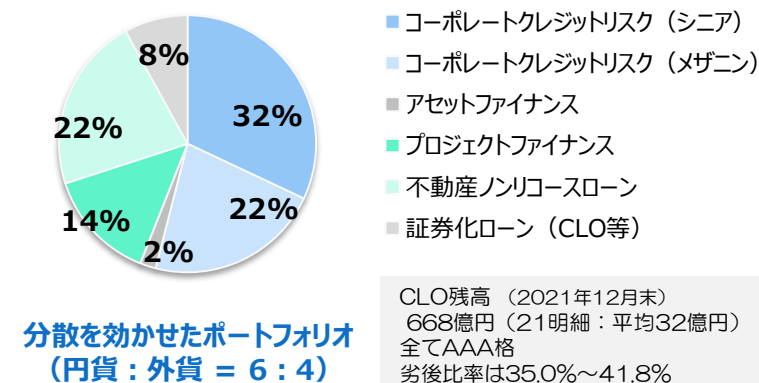
ストラクチャードローン（SF貸出金）は融資対象の分散を図り、信用格付は高格付中心のポートフォリオを構成

ストラクチャードファイナンス 収入推移

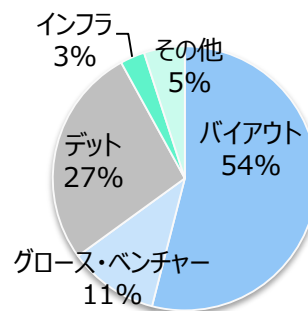


SF貸出金の収益性指標	2020年度 第3四半期	2021年度 第3四半期	前年同期比
ROA (総資産利益率)	0.97%	1.07%	+0.10pt
RORA (リスクアセット対比利益率)	1.68%	1.94%	+0.26pt

SF貸出金 残高構成割合 (2021年度第3四半期末残高6,532億円)



プライベートエクイティ投資 種類別出資約束額割合



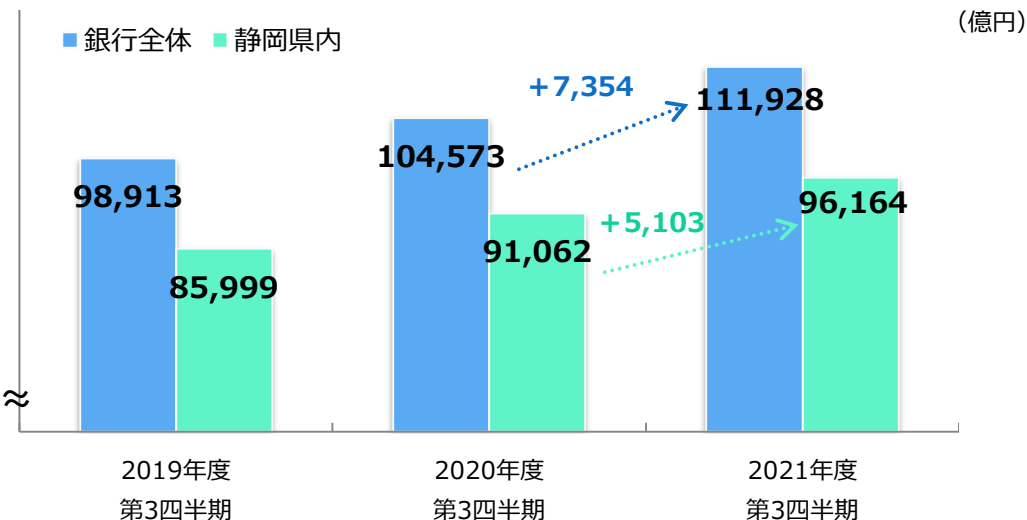
S F 貸出金同様、
分散を効かせたポートフォリオ

出資件数：89 (うち海外36件)

預金

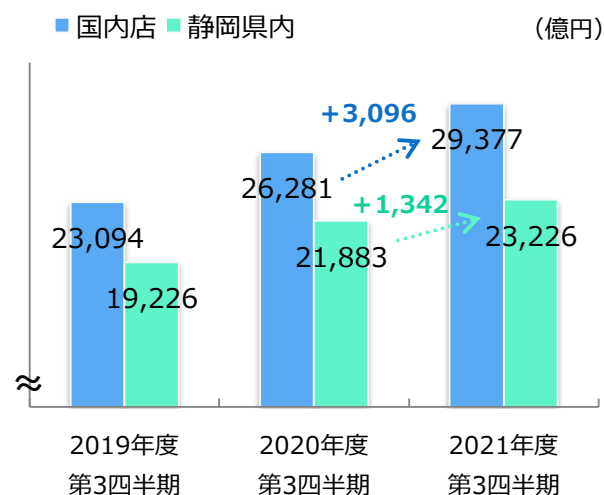
預金残高（平残）は、法人および個人預金を中心に増加し、前年同期比+7,354億円、年率+7.0%

預金残高（平残）の推移

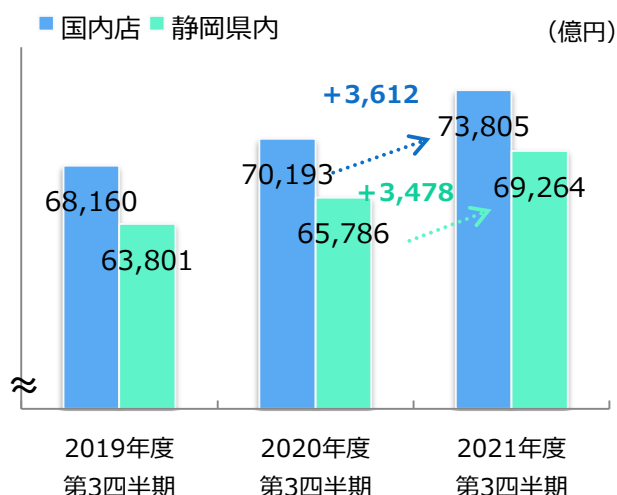


	平残	前年同期比増減額	年率
総預金	11兆1,928億円	+7,354億円	+7.0%
静岡県内預金	9兆6,164億円	+5,103億円	+5.6%
法人預金	2兆9,377億円	+3,096億円	+11.7%
個人預金	7兆3,805億円	+3,612億円	+5.1%
公共預金	3,349億円	+292億円	+9.5%
譲渡性預金	1,338億円	+486億円	+57.0%

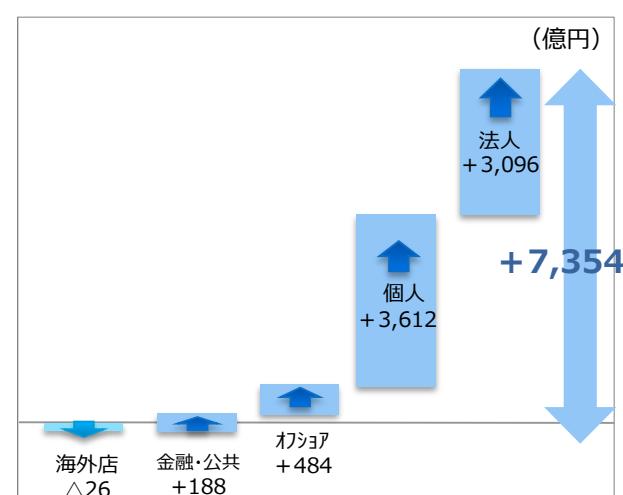
法人預金残高（平残）の推移



個人預金残高（平残）の推移



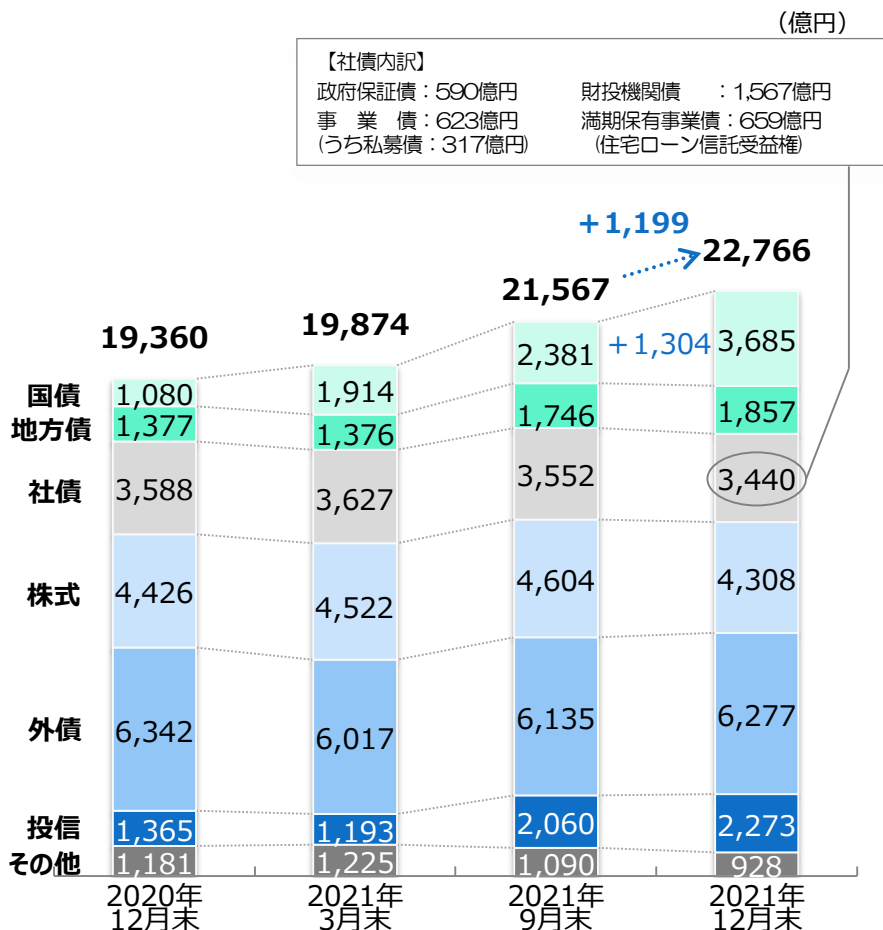
預金残高(平残)増減額(前年同期比)内訳



有価証券

国債の増加を中心に、2021年12月末の有価証券残高は2021年9月末比+1,199億円

有価証券の状況



〔平均残存期間〕

	2020年12月末	2021年3月末	2021年9月末	2021年12月末
円債	5.70年	5.97年	5.73年	5.93年
外債	3.39年	3.37年	3.21年	2.76年

有価証券関係損益

(億円)	2020年度 第3四半期	2021年度 第3四半期	前年同期比
有価証券利息配当金	174	220	+46
うち円債	15	14	△0
うち外債	45	35	△11
うち投資信託収益 (うち解約損益)	11 (△10)	50 (31)	+39 (+41)

国債等債券関係損益	70	18	△52
うち売却益	70	65	△5
〃 売却損・償還損(△)	0	48	+47

株式等関係損益	48	32	△15
うち売却益	73	40	△33
うち売却損・償却(△)	26	8	△18

有価証券評価損益の推移

(億円)	2020年 12月末	2021年 3月末	2021年 9月末	2021年 12月末	2021年 9月末比
有価証券評価損益	+3,300	+3,256	+3,422	+3,080	△342
株式	+3,141	+3,214	+3,335	+3,027	△308
円債	+31	+9	+9	+1	△8
外債	+29	△60	△35	△60	△24
投信	+69	+41	+43	+41	△2
その他	+30	+52	+70	+72	+1

役務取引等利益

2021年度第3四半期の役務取引等利益は、法人関連収益の減少を主因に前年同期比△9億円

BK：静岡銀行 SMC：静岡経営コンサルティング リース：静岡リース TM証券：静岡ティーエム証券

役務取引等利益の状況

【単体】	(億円)	2019年度 第3四半期	2020年度 第3四半期	2021年度 第3四半期	前年 同期比
役務取引等利益		119	121	112	△9
役務取引等収益		225	233	229	△4
役務取引等費用(△)		106	113	117	+5
うちローン生命保険料(△)		53	57	62	+4

<主要利益項目>

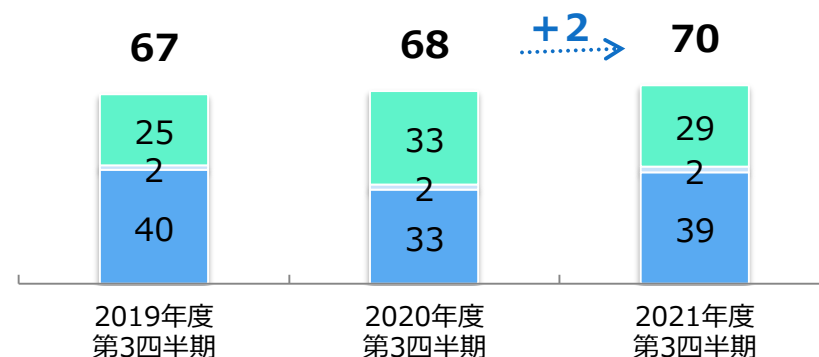
法人関連	31	39	33	△7
ストラクチャードファイナンス関連	14	21	12	△9
シンジケートローン等	4	6	6	+1
その他(コバンソローン等)	12	13	14	+1
その他融資関連	18	25	30	+5
預り資産関連	42	35	41	+6
投信	2	2	2	+0
保険	40	33	39	+6
為替手数料	46	45	42	△2

【連結】

役務取引等利益	229	239	233	△6
---------	-----	-----	-----	----

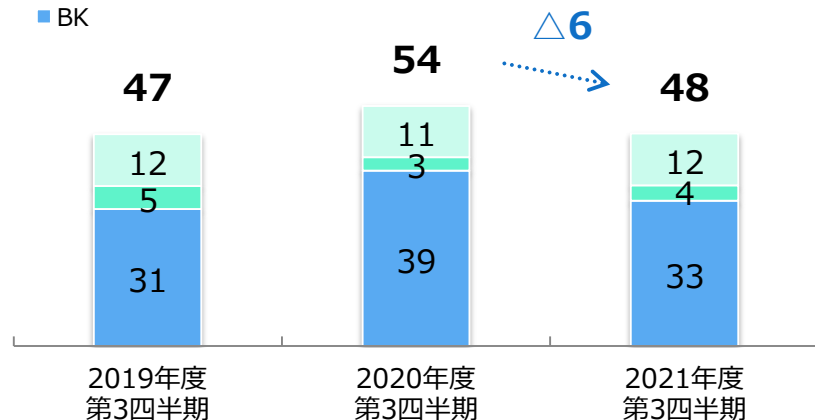
預り資産収益(グループ会社含む)

■ 投信収益(TM証券) (億円)
■ 投信収益(BK)
■ 保険収益



法人関連収益(グループ会社含む)

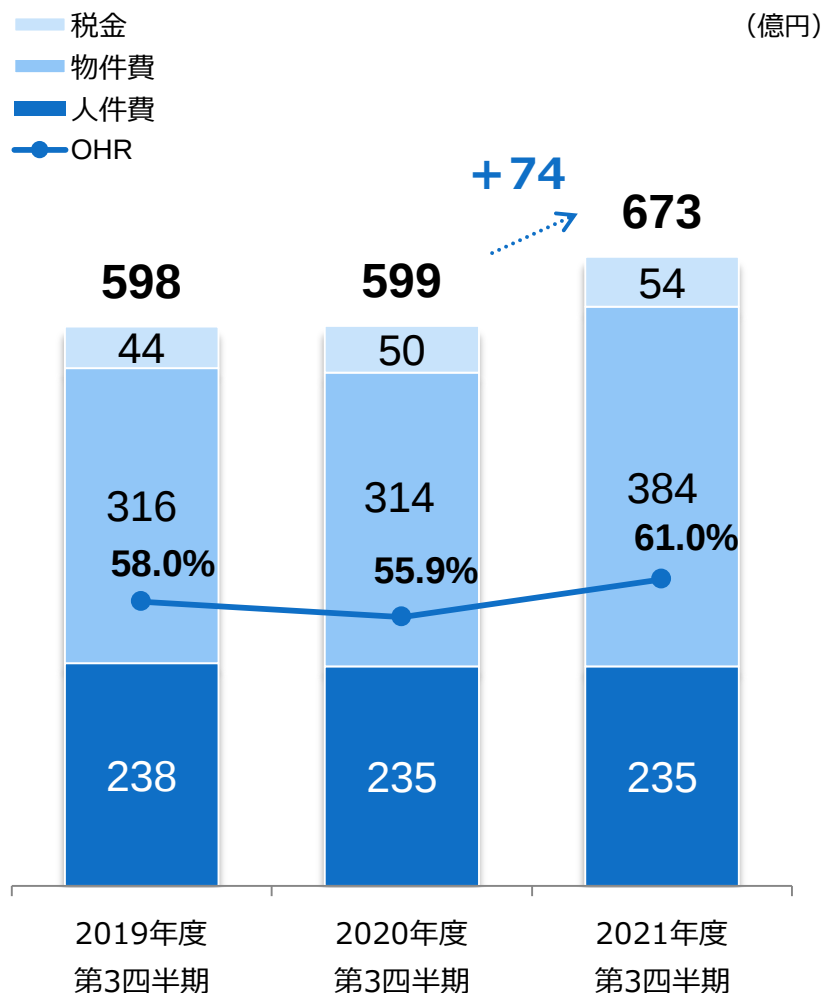
■ リース経常利益
■ SMC経常利益
■ BK (億円)



経費

2021年度第3四半期の経費は673億円（前年同期比+74億円）、単体OHRは61.0%（同+5.1ポイント）

経費およびOHRの推移（単体）

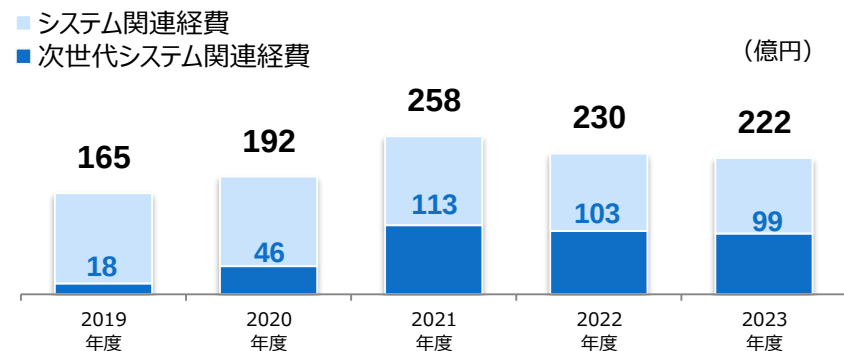


経費の主な増減要因（単体）

	増減額	主な増減
税金	+3億円	消費税+5億円
物件費	+71億円	次世代システム関連+73億円 (うち減価償却費+65億円、ランニング費用等+8億円)
人件費	+0億円	給与手当+2億円、退職給付費用△2億円
合計	+74億円	

システム関連経費の推移予想

次世代システムへの投資により、一時的に償却負担が増加するが、経費削減効果も含めて将来は引下げを見込む



※ 次世代システムは2021年1月稼働

与信関係費用

2021年度第3四半期 与信関係費用 37億円（前年同期比△54億円）

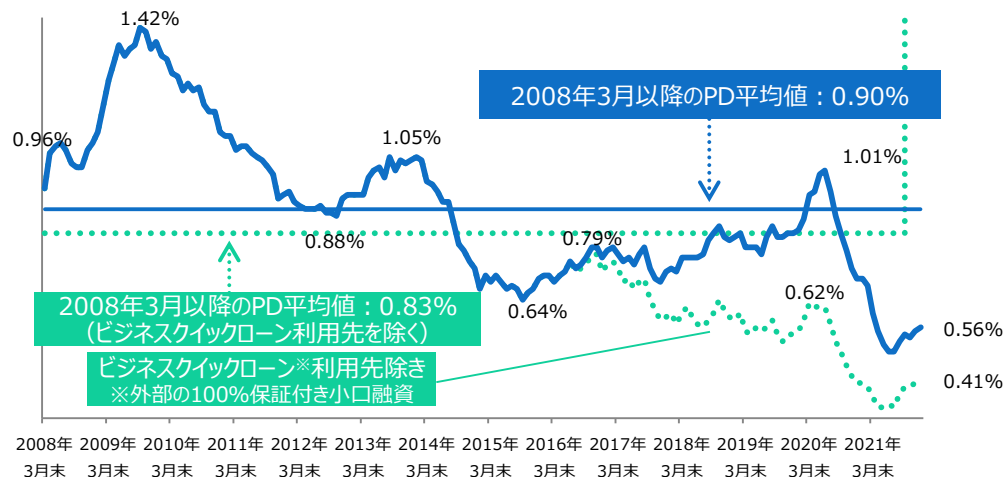
与信関係費用の内訳

(億円)	2019年度 第3四半期	2020年度 第3四半期	2021年度 第3四半期	前年 同期比
一般貸倒引当金繰入額 ①	2	31	21	△10
個別貸倒引当金繰入額 ②	45	59	14	△45
その他不良債権処理額 ③ ※	25	1	2	+1
与信関係費用 (①+②+③)	71	91	37	△54

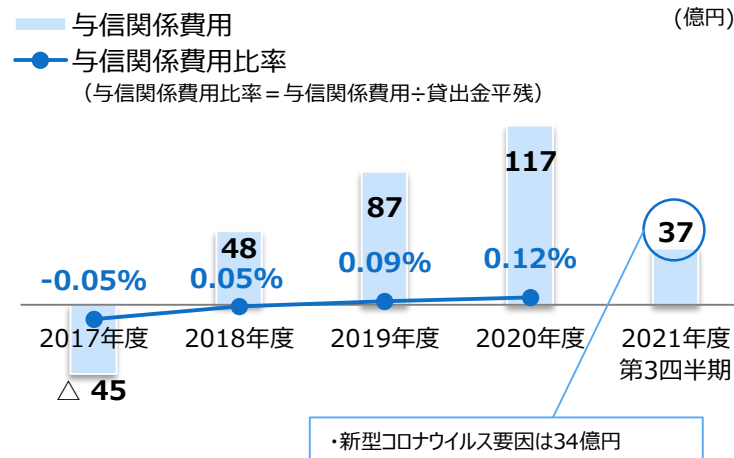
※ 信用保証協会負担金、偶発損失引当金繰入額、貸出債権等売却損などを含む

デフォルト確率（PD）の推移

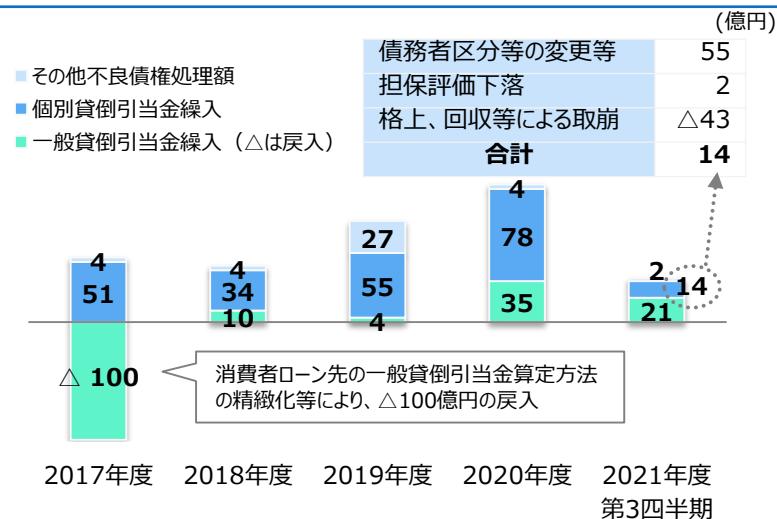
※ 正常先、要注意先のPD（先数ベース）



与信関係費用・与信関係費用比率の推移



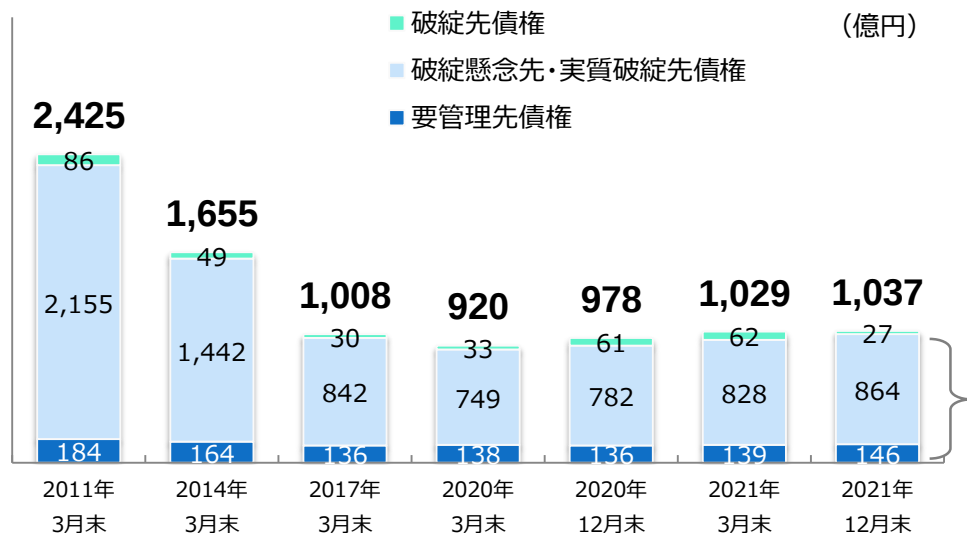
引当金繰入額およびその他不良債権処理額の推移



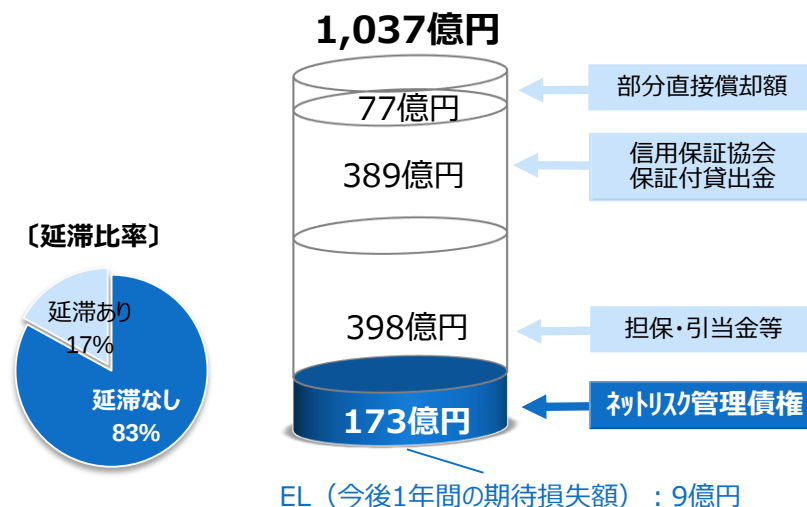
リスク管理債権

2021年12月末のリスク管理債権は1,037億円（同比率1.09%）と、リーマン・ショック後のピーク残高2,425億円から大きく減少するも、足元ではコロナ要因を主因に増加
 ネットリスク管理債権は173億円（同比率0.18%）と資産の健全性を維持

リスク管理債権の推移



ネットリスク管理債権

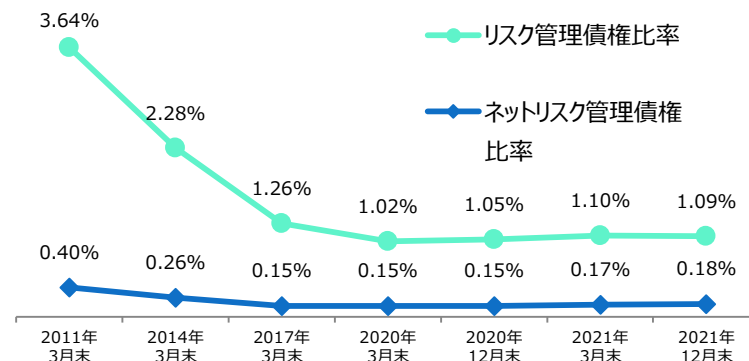


不良債権のオフバランス化実績

(億円)	2020年度	2021年度 第3四半期
新規発生	+378	+252
オフバランス化 (うち破綻懸念先以下)	△270 (△211)	△243 (△215)
リスク管理債権	1,029	1,037

〔△215億円の内訳〕 (億円)	
本人弁済 預金相殺	△44
担保処分 代位弁済	△62
格上	△59
債権売却	△50
直接償却	—

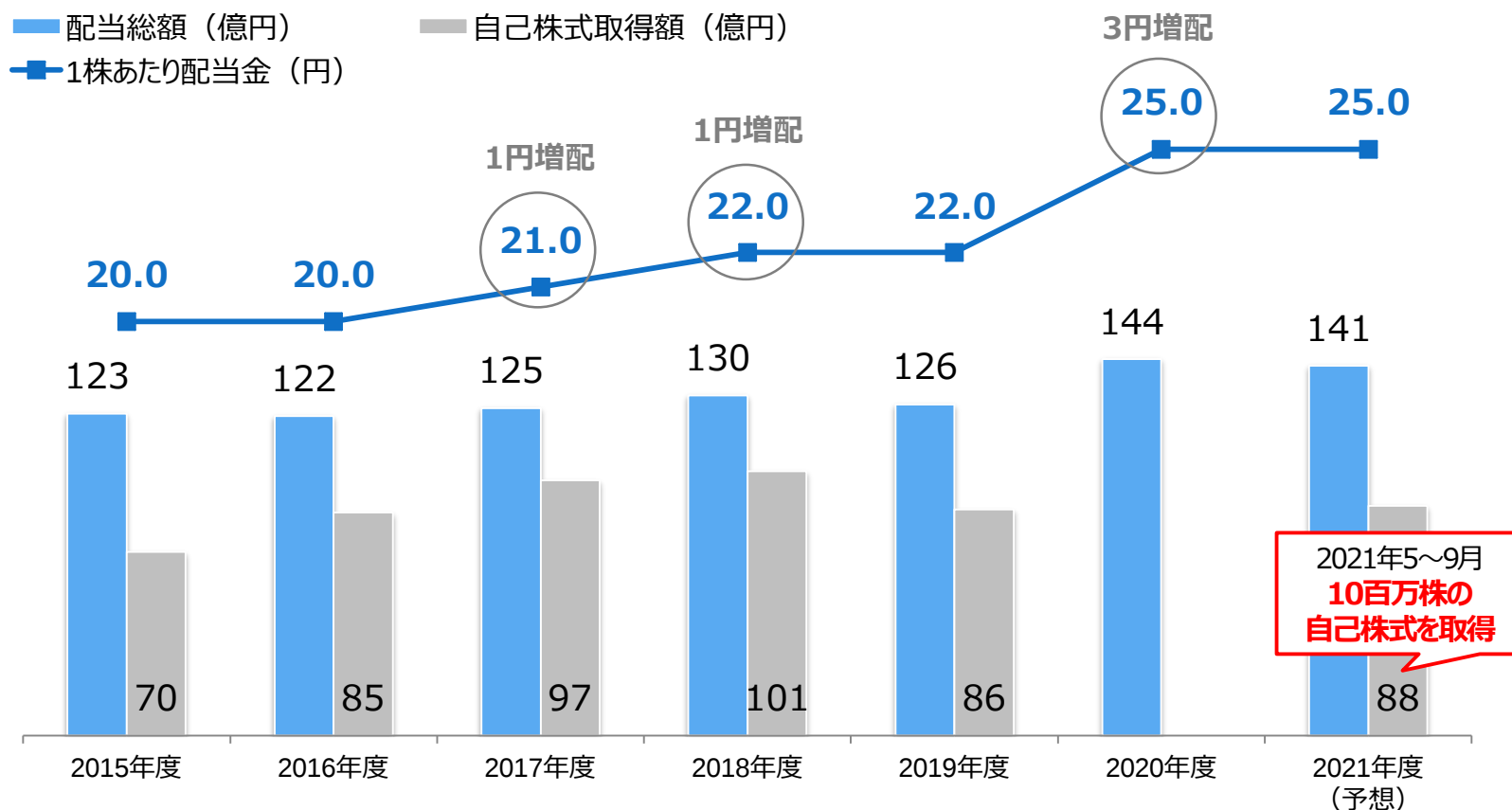
リスク管理債権比率推移



株主還元

2021年度の年間配当予想額は25円、自己株式取得を5～9月に10百万株（88億円）実施
安定配当と機動的な自己株式取得を通じ、「中長期的に株主還元率50%以上」の目標達成を目指す

株主への利益配分の状況



配当性向	25.6%	41.5%	24.9%	27.6%	32.6%	32.8%	30.9%
総還元性向	40.2%	70.6%	44.3%	49.1%	54.9%	32.8%	50.2%
親会社株主利益	479億円	293億円	501億円	469億円	387億円	436億円	455億円

2021年度業績予想

2021年度業績予想は、連結経常利益620億円、親会社株主に帰属する当期純利益は455億円

(億円)

連 結		2019年度 実績	2020年度 実績 (A)	2021年度 予想 (B)	前年度比 (B - A)	2021年度 第3四半期 実績 (C)	進捗率 (C ÷ B)
	経常利益	546	633	620	△14	501	80.7%
	親会社株主に帰属する 当期純利益	387	436	455	+19	398	87.3%
	ROE	3.85%	4.1%	4.3%	+0.2pt	4.7%	—
	OHR	58.9%	59.5%	58.2%	△1.3pt	60.5%	—

単 体	業務粗利益	1,310	1,385	1,469	+84	1,102	75.0%
	資金利益	1,068	1,147	1,232	+85	927	75.2%
	役務取引等利益	156	159	165	+6	112	67.8%
	特定取引利益	6	9	8	△1	7	83.8%
	その他業務利益	79	70	64	△6	57	88.3%
	経費 (△)	791	844	887	+43	673	75.9%
	経常利益	465	515	520	+5	435	83.7%
	当期純利益	334	355	400	+45	358	89.5%
	与信関係費用 (△)	87	117	130	+13	37	28.6%

グループ会社

グループ会社（連結子会社13社）は、2021年度第3四半期 経常利益74億円（前年同期比+10億円）を計上

（億円）

会社名	主要業務内容	2021年度 第3四半期 経常利益	前年同期比
静銀経営コンサルティング(株)	経営コンサルティング業務、代金回収業務	4	+0
静銀リース(株)	リース業務	12	+0
静銀ITソリューション(株)	コンピューター関連業務、計算受託業務	2	△0
静銀信用保証(株)	信用保証業務	29	+9
静銀デパートメント(株)	クレジットカード業務、信用保証業務	7	△0
静岡キャピタル(株)	株式公開支援業務、中小企業再生支援業務	2	+0
静銀ティール証券(株)	金融商品取引業務	20	+2
欧州静岡銀行	銀行業務、金融商品取引業務	△1	△0
Shizuoka Liquidity Reserve Ltd.	金銭債権の取得	0	△1
静銀総合サービス(株)	人事・総務・財務関連業務、有料職業紹介業務	0	+0
静銀モーゲージサービス(株)	銀行担保不動産の評価・調査業務、 貸出に関する集中事務業務	0	△0
静銀ビジネスクリエイト(株)	為替送信・代金取立等の集中処理業務等	△0	△0
しずぎんハートフル(株)	各種文書の作成・印刷・製本業務	0	+0
合 計 （13社）		74	+10

本資料には、将来の業績に関わる記述が含まれています。こうした記述は、将来の業績を保証するものではなく、リスクや不確実性を内包するものです。

将来の業績は、経営環境の変化などにより、目標対比異なる可能性があることにご留意ください。

〔本件に関するご照会先〕

株式会社 静岡銀行 経営企画部 広報・I R 室（古藤）

TEL：054－261－3131（代表） 054－345－9161（直通）

FAX：054－344－0131

E-mail：kikaku@jp.shizugin.com URL：<https://www.shizuokabank.co.jp/>